

# 報告事項No. 1

## 介護助手養成講座の開催報告について

### 1 内容

厚生労働省によりますと、令和8年度に全国で必要な介護職員数は約240万人で、令和4年度と比較すると約25万人不足となります。また、茨城県におきましては、令和8年度に必要な介護職員数は約48,000人で令和4年度と比較すると約4,500人不足となります。本市におきましても令和4年12月に実施しました「介護サービス事業所調査」におきまして介護福祉士及び介護支援専門等の人材確保が困難になっていることを把握しております。しかしながら、介護専門職の確保は、困難な状況となっております。

今後の介護人材確保に向けて、介護専門職でなく、介護助手を養成し、地域の多様な働き方を支援することで介護人材の確保を図ることも必要と考え、介護助手等普及推進事業の養成講座を開催しました。

※介護助手とは、介護職員との業務分担により、身体介護等の専門的な業務以外（送迎や清掃等）の周辺業務を担う職種。

### 2. 概要

日時：令和6年11月25日（月）午前10時～午後4時まで

場所：守谷市役所中会議室

参加者：29人

主催：茨城県社会福祉協議会

協力：守谷市、守谷市社会福祉協議会

### 3. アンケート結果

添付資料

# 令和6年度 ちいすけイバラキ（守谷市）養成講座 アンケート

申し込み者数	33 名
--------	------

受講確定者数	28 名
--------	------

受講者数	29 名
------	------

アンケート回収	27 名
---------	------

回収率	93.1034 %
-----	-----------

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
男	0	0	0	1	0	1	3	2
女	0	0	1	5	4	5	5	0

【1】この講座を何で知りましたか。	
行政広報誌	20
ちらし	7
ホームページ	
友人・知人からの紹介	
その他（ 無記入 ）	
	27

【2】この講座に参加した感想はいかがですか。	
満足	21
やや満足	4
普通	2
やや不満	
不満	
計	27

【3】この講座に参加しようと思った主なきっかけは何ですか。（複数回答可）
--------------------------------------

介護予防や認知症などについての知識を身につけたかったから	22
介護を必要とする方への支援方法を知りたかったから	14
介護助手の仕事に興味を持ったから	11
自分の「好きなこと」や「とくい」を活かし、社会貢献したいと思ったから	5
その他（できるだけ介護を受ける側にならないようにするため。介護・介護保険に関心があったため）	2

【4】その他、自由にご記入ください。
--------------------

<ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒予防の運動が良かった</li> <li>・認知症の知識を得ることができて良かった</li> <li>・認知症、介護保険、介護予防について詳しく説明していただき、参考になりました。ありがとうございました。</li> <li>・要介護者だけでなく家族についても利用可能ということを知ることができた。自ら認知症になったら心配になった。介護の手助けをしたいが感染症に弱いため家族の介護に役立てたい。</li> <li>・妻が要介護1。良い参考になった。時間がある範囲でボランティアにも挑戦してみたい。</li> <li>・介護予防体操が大変参考になった。</li> <li>・認知症の理解ができました。介護予防の大切さ。すぐ実行していきたい。介護施設での仕事は体力が必要だと思っていたが、私の年齢でもできることがあると分かった。</li> <li>・今年実母がアルツハイマーの診断を受けた。おかしいな？と気づいて2年ちょっと。受診を嫌がり続けた母をやっと医療、要介護認定につなげることができた。今は週1回のヘルパーさんの家事手伝いを受けながら自宅で父との生活を続けられている。今日とてもためになる知識もいただいたので、できるだけ長く今の生活が続けられるよう、遠くからですがサポートしていきたい。ありがとうございました。（現在仕事を持っており母のこともあるのですぐにちいすけ登録が出来ず申しありません）</li> <li>・大変勉強させていただくことができました。ありがとうございました。</li> <li>・とても分かりやすい説明でためになった講座でした。内容の濃い講座であり、高齢の父のことで今後参考にしていきたいことが多々ありました。</li> <li>・小林さんのお話が面白く、また為になるお話が多かったのでこの講座に参加できて良かった。</li> <li>・小林さんのご家族の実体験を交えたお話は説得力があり、大変興味深いものでした。共感・否定しない・家族円満のヒントとして早速やってみます。</li> <li>・とても勉強になりました。</li> </ul>
--

- ・これから親の介護などがあると思うので、勉強になりました。
- ・今回の講座で、まだまだ知らないことだらけだなと実感しました。介護助手は聞いたことはあってもいざという時、勇気がいるのかな…と感じたりしていましたが、実際はリネン交換など体がふれることのないものと分かりました。学ぶべきことが多くて大変でした。
- ・まだ具体的に介護対象者がいるわけではないのですが、介護の現状を知りたくて参加させて頂きました。助けあいの心あり気で働かないと今後の介護は立ち行かなくなると思う。±0収支決算以外の運営法が見つかるの良いですね。今日は参加させて頂きありがとうございます。
- ・介護の仕事は大変と思っていました。少しでも協力できればと思い参加しましたが現実事業所では補助は必要としていないことが分かりました。
- ・介助のポイントも講義を受けたいです。（実際の介護をする上で体に負担のない補助の仕方）
- ・認知症の話、介護保険の話、予防の話、大変参考になりました。介護福祉課、地域包括支援センター覚えておきます